令和８(2026)年度日光国立公園認定ガイド試験受験案内

1　試験の概要

実技試験：令和９(2027)年１月８日(金)　会場：栃木県　県民の森

筆記試験：令和９(2027)年２月３日(水)　会場：栃木県庁北別館 202 会議室

受付期間：令和８(2026)年 11 月 17 日(火)～12 月 23 日(水)17 時必着

申込方法：日光国立公園自然ガイド協会宛てメール又は郵送申込

受 験 料 ：無料

※筆記試験に合格した場合、認定証及び認定ワッペンの発行手数料として、2,000 円必要となります。

2　制度の概要

日光国立公園認定ガイドの対象とする分野((1)認定分野)のガイドであること及び(2)認定要件を満たすとともに、認定ガイド試験に合格した人を認定します。

ただし、(3)欠格事項のいずれかに該当する場合は、認定不可となります。

(1)　認定分野　※９分野

詳細は、(4) 認定分野に係るガイドの定義及び要件についてを参照。

①ネイチャー　②登山(夏山)　③登山(冬山)　④バックカントリー　⑤サイクリング
⑥パドリング(カヌー・カヤック・スタンドアップパドル(SUP))
⑦ウォーターアドベンチャー(キャニオニング・シャワークライミング・リバートレッキング)
⑧ラフティング　⑨フィッシング

(2)　認定要件

認定要件	備　考
【救命救急】ＷＦA(ベーシック)を保有（有効期限内であること)	令和８年度受験申込に当たっては、ＷＦＡベーシックを保有していない場合には、消防上級講習、日本赤十字社救急員養成及び救急法指導員養成の講習修了を認めるが、令和９(2027)年３月 31 日までにＷＦA(ベーシック)を取得すること。

（次ページに続く）

認定要件	備　考
【環境倫理】Leave No Trace　レベル１資格を保有（有効期限内であること）	令和８年度受験申込に当たっては、Leave No Trace レベル１を保有していない場合には、令和９(2027)年３月31日までに取得すること。
【日光国立公園での活動意欲・姿勢】 日光国立公園内でのガイド歴３年以上を保有	日光国立公園でのガイド歴は３年に満たない場合は別に定める作文の提出が必要。

※外国語能力について

外国語は認定時に必須要件としませんが、今後、認定ガイドについて栃木県のホームページ等で広く周知するため、下記に該当する方は受験申込書に記載してください。

外国語	■コミュニケーション力目安 Grade3：英語で地域の歴史・文化・自然をストーリーと共に説明することが可能 Grade2：英語でツアーの安全な催行が可能 Grade1：英語で挨拶や自己紹介など、最低限の内容を伝えることが可能 ※外国人客のツアー催行実績がある方は、Grade2 以上とする。 ■資格目安 Grade3：TOEIC945 点以上、英検準１級以上 Grade2：TOEIC785 点以上、英検２級以上 Grade1：TOEIC550 点以上、英検準２級以上

(3)　欠格事項について

以下のいずれかに該当する人は、日光国立公園認定ガイドになることはできません。

・　禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して２年を経過しない者

・　日光国立公園認定ガイドの認定を抹消され、当該認定の抹消の日から起算して２年を経過しない者

(4)　認定分野に係るガイドの定義及び要件について

認定分野	ガイドの定義	ガイドの要件
ネイチャー	登山道や遊歩道を使用して、冬季に関してはアイゼンを使わない環境下において、利用者を自然の中へ案内し、自然解説を行うもの（スノーシューハイキングも含む）	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去３年間で 150 回以上であること

（次ページに続く）

登山 （夏山）	主に登山道を使用して、利用者を無積雪期に山岳地域に案内し、自然解説や登山技術の指導を行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去 3 年間で 30 回以上であること
登山 （冬山）	スノーシュー、アイゼン等を使用して、利用者を積雪期に山岳地域（森林限界周辺まで）に案内し、自然解説や登山技術の指導を最大行動時間 6 時間程度で行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去 3 年間で 15 回以上であること
バックカントリー	スキー場、ゲレンデ外でスキー、スノーボードを使用し、自然解説や山岳地域での滑走技術の指導を行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去 3 年間で 30 回以上であること
サイクリング	自転車を使用して、自然解説やサイクリングのガイドを行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去 3 年間で 150 回以上であること
パドリング （カヌー・カヤック・スタンドアップパドル（SUP））	カヌー、カヤック、SUP を使用して、操船、操作技術の指導や自然解説を行い、河川・湖での案内を行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去 3 年間で 75 回以上であること
ウォーターアドベンチャー （キャニオニング・シャワークライミング・リバートレッキング）	ギアを利用し、滝や川沿いへの案内や自然解説を行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去 3 年間で 75 回以上であること
ラフティング	ラフトボードを使用し、河川への案内や自然解説を行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去 3 年間で 75 回以上であること
フィッシング	渓流や湖畔で釣り道具を使用して、フィッシングのガイドや自然解説を行うもの	ガイド催行実績が受験申込日から起算して過去 3 年間で 90 回以上であること

（次ページに続く）

3　認定までの流れ

受験申込

認定要件（共通スキル・分野）について提出書類を確認します

↓

実技試験（一次試験）

ガイドとしてのコミュニケーション能力を確認いたします

↓

筆記試験（二次試験）

日光国立公園に関する基礎知識、ツアープランニング能力等を確認いたします

↓

日光国立公園認定ガイドへ

4　認定ガイド試験の申込について

受験申込期間

令和 8 (2026)年 11 月 17 日(火)～12 月 23 日(水)17 時必着

※提出書類を審査し、必要な条件を全て満たしていることを確認できた場合には、受験票を送付します。

受験票発送

12 月 28 日（月）頃

申込方法

提出書類を作成の上、郵送又はメールにて申し込んでください。

宛先：日光国立公園自然ガイド協会　事務局 宛

郵送：〒320-8501　栃木県宇都宮市塙田 1-1-20　栃木県自然環境課内

メール：shizen-kankyou@pref.tochigi.lg.jp

（次ページに続く）

提出書類

提出書類	詳細
日光国立公園認定ガイド試験申込書	様式 1 ※顔写真については、申請前 3 月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景のものを添付すること。
本人確認書類	運転免許証、旅券、健康保険証、マイナンバーカードの写しのいずれか一つ ※マイナンバーカードについては、個人番号は削除の上程出すること。
WFA(ベーシック)修了証の写し	一般社団法人ウィルダネスメディカルアソシエイツジャパン（WMA JAPAN)による WFA（ベーシック）の講習の修了証の写しを提出すること（ただし、有効期限内であること。）。 なお、令和８年度申込者に当たっては、受験申込時において当該講習を修了していない場合には、令和９年３月３１日までに講習を修了し、修了後速やかに日光国立公園自然ガイド協会宛て修了証を提出することとし、試験申込時には、以下に定める救急法修了証の写しを提出すること。 (1)　日本赤十字社による救急法救急員養成講習の受講証又は、救急法指導員養成講習の受講証 (2)　消防長（消防本部を置かない市町村については、市町村長。）が交付した上級救命講習の修了証又は、応急手当指導員講習の認定証 なお、上記救急法の講習等については、受験申込時を基準として直近３年以内に受講していること（講習の修了証に有効期限がある場合は、その期限内であること。）を証するものであること。 期限までに WFA（ベーシック）の講習を修了せず、修了証を提出しなかった場合には、認定を取り消すものとする。
Leave No Trace レベル 1 講習修了証の写し	特定非営利活動法人リーブノートレースジャパンによる、レベル１講習の修了証の写しを提出すること（有効期限内であること。）。 なお、令和８年度申込者に当たっては、受験申込時において当該講習を修了していない場合には、令和９年３月３１日までに講習を修了し、修了後速やかに日光国立公園自然ガイド協会宛て修了証を提出すること。 期限までに講習を修了せず、修了証を提出しなかった場合には、認定を取り消すものとする。

（次ページに続く）

認定分野毎のガイド要件の定めるガイド催行実績が確認できる書類	出勤簿の写し等認定分野毎のガイド催行実績が確認できる書類を提出すること。
作文	以下のテーマについて、指定の様式にて提出してください。 テーマ「日光国立公園における観光課題と解決方法及び日光国立公園への貢献について」 ※日光国立公園でのガイド歴３年以上の者は免除。
ガイドや自然体験中の事故への補償を行える保険に加入していることを証明する書類の写し	ガイドや自然体験中の事故への補償を行える保険に加入し、保険証券等の写しを提出すること。 なお、令和８年度申込者に当たっては、受験申込時において有効な保険証券がない場合には、令和９年３月31日までに提出すること。 期限までに保険証券等を提出しなかった場合には、認定を取り消すものとする。

受験料

無料

5　認定ガイド試験について

	日程・場所	内容	合格者発表
実技試験	**令和９(2027)年１月８日（金）** 会場：栃木県　県民の森 (https://tochi-mori.jp/) 集合時間は受験票に記載の上、お知らせします。（概ね午前10時～午後３時頃のいずれかの時間を予定）	認定ガイドとしてのコミュニケーション能力等を測る模擬ガイド試験	１月22日（金）頃予定
筆記試験	**令和９(2027)年２月３日（水）** 試験時間：午前10時~午後12時(予定) （受付午前９時30分から） 会　　場：栃木県庁北別館	・認定ガイドとして必要な一般的な知識（日光国立公園の自然・歴史・文化、自然公園法等）を問う試験（択一式） ・日光国立公園の魅力を伝えるツアープランニングに関する試験(記述式)	２月17日（水）頃予定

（次ページに続く）

※実技試験に合格した者のうち、筆記試験を不合格となった者は翌年度以降の実技試験を免除することとし、実技試験を合格したものと見なすことができます。

試験会場へのアクセス、時間、持ち物等は別途ご案内します。

6　問い合わせ窓口

問い合わせ受付時間：平日 9 時~17 時

○日光国立公園自然ガイド協会事務局（栃木県自然環境課）

メールアドレス：shizen-kankyou@pref.tochigi.lg.jp

電話：028-623-3206